

平成27年 6月12日～16日

鳥羽市議会会議

一般質問通告者一覧表

発言通告者	議席番号	7 番	氏 名	戸 上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 戦後70年、鳥羽市の平和事業の推進について</p> <p>鳥羽市遺族会は毎年戦没者追悼式を挙行し、不戦の誓いを新たにしてきた。戦後70年のいま、再び戦争をしない取り組みがますます重要度を増している。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①戦後70年にあたっての市長の思いはどうか。 ②「非核平和都市宣言」をした本市の取り組みはどうか。 ③平和の伝承、平和教育はどうか。</p> <p><市長、教育長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	7 番	氏 名	戸 上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 市民の願いに応える市政の推進を</p> <p>住民代表機関としての議会は選挙を通して住民の声を体感してきた。その声を市政に反映し実行する責務がある。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①人口減対策としての子育て支援策、特に子ども医療費の窓口での無料化、歳が離れていても第2子以降の保育料の無料化、3児以上の無料化等子育て支援策の充実について。</p> <p>②学校統廃合の功罪が改めて問われている。政府が示した新たな指針に対する鳥羽市の基本観点はどうか。</p> <p>③鳥羽市にとって子どもたちは宝物である。「鳥羽市は子ども天国です条例」（子ども条例）に今こそ着手すべきではないか。</p> <p><市長、教育長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	7 番	氏 名	戸 上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 市の活性化策としての「防災経済事業」について</p> <p>「住宅リフォーム助成制度」が全国ですすみ、地域経済の振興策として注目されている。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①同制度の概要と費用対効果の実例はどうか。</p> <p>②南海トラフの大地震が避けられない鳥羽市にとって住宅の耐震化は待ったなしになっている。しかし、一般住居の耐震化は遅々として進んでいない。耐震とリフォームを結合し、もっと使いよい制度を研究すべきではないか。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	6 番	氏 名	中 世 古 泉
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 漁業と観光の連携について</p> <p>鳥羽市においては、漁業と観光は重要な基幹産業として地域経済を牽引している。両者が連携し、鳥羽の産業をどのように発展させていくのかきく。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	12番	氏名	尾崎 幹
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 定期船待合所建設の取り組みについて</p> <p>次の点についてきく。</p> <p>①なぜ菅島町の待合所がないのか。 ②今までの菅島町待合所の取り組みについて。 ③事前評価は行ったのか。調書はあるのか。 ④待合所の必要性について。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 2 番	氏 名	尾 崎 幹
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 真珠のように輝く鳥羽市のために</p> <p>次の点についてきく。</p> <p>①消滅可能性都市問題について。</p> <p>②市長は3期目にあたって「仕上げの時期、最も大事な課題は人口減問題だ」と言っているが、「消滅可能性都市問題」の中の重大課題ではないか。</p> <p>③対策に対する問題は雇用問題ではないか。</p> <p>④市長は問題回避するためのデザインはもっているのか。 マスタープランは対応出来ているのか。</p> <p>⑤地方創生は問題を回避するチャンスではないか。</p> <p>⑥地方創生の取り組みが「真珠のように輝く鳥羽市」を創生すると考えているか。</p> <p><市長、副市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	9 番	氏 名	坂 倉 広 子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 子育て支援について</p> <p>次の点についてきく。</p> <p>①子どもの貧困対策について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子ども貧困対策法」「子ども貧困対策大綱」などの国の動きについて、本市の子どもの貧困対策についての認識は。 ・ひとり親家庭の親の就業支援など、子どもの貧困と関わる所得や資産の格差解消に向けた取り組みについて。 ・4月からの「生活困窮者自立支援制度」では、子どもの学習支援が自治体の任意事業に組み込まれた。本市の取り組みについて。 <p>②日本版ネウボラの取り組みについて。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィンランドのネウボラから学ぶべきことは何か。 ・本市の妊娠期相談支援体制、産前サポート、産後サポート、産後ケアについて。 ・これらをワンストップで包括支援するための課題について。 <p>③不妊治療について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月に三重大学病院に「高度生殖医療センター」が設置された。三重大学との連携は。 <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	9 番	氏 名	坂 倉 広 子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 高齢者福祉について</p> <p>第2次鳥羽市総合保健福祉計画が策定された。安心して暮らせる本市の取り組みについてきく。</p> <p>①現状と課題について。 ②高齢者等の緊急時の対応について。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	4 番	氏 名	木 下 順 一
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ まちの姿「生きがいや安心をみんなでつくるまち」について 次の点についてきく。</p> <p>①防犯対策について。 ・市内においても窃盗等の事例が報告されているなか、防犯カメラを設置していく考えがないか。</p> <p>②中学生の自転車通学の安全について。 ・本年6月1日の道路交通法改正により、自転車の罰則規制が強化された。学校教育の取り組みや自転車保険加入について。</p> <p>③公共施設の老朽化耐震対策について。 ・市民体育館と市民文化会館の耐震化の計画について。</p> <p><市長、教育長及び担当課長></p>			